



報 道 機 関 各 位

令和元年11月20日

北本市定例記者会見項目

1 議 案

(1) 補正予算関係

- ・ 令和元年度北本市一般会計補正予算（第5号）等の概要・・・会見資料 1

2 その他

- ・ 各種情報提供資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・会見資料 2

令和元年度一般会計補正予算（第5号）等の概要

1 補正予算の規模

一般会計	193,541 千円(補正後累計	21,541,248 千円)
国民健康保険特別会計	24,628 千円(補正後累計	6,606,820 千円)
介護保険特別会計	2,308 千円(補正後累計	4,970,263 千円)
公共下水道事業会計	収入 △ 16,000 千円(補正後累計	1,518,804 千円)

2 一般会計補正(第5号)の内容

(歳出)

○ 社会保障制度の適正な運営

生活保護扶助事業 医療扶助 106,885 千円

○ スポーツ活動の推進

体育センター空調設備改修事業 1,265 千円

○ 消防・防災の充実

防災用品配置事業 657 千円

防災行政無線改修事業 1,300 千円

○ 農業・商業・工業の振興

農業ふれあいセンター施設整備事業 4,535 千円

○ 文化財の活用・保護

石戸蒲ザクラ保全事業 160 千円

○ その他

個人番号カード利活用啓発事業 881 千円

市民税システム改修事業 770 千円

児童扶養手当支給事業 39,000 千円

民間保育所整備事業 △ 29,334 千円

生活保護システム改修事業 1,232 千円

国・県支出金返納金 63,882 千円

介護保険特別会計繰出金 2,308 千円

(歳入)

国庫支出金（児童扶養手当給付費負担金 外4件） 68,685 千円

繰入金（財政調整基金繰入金） 118,402 千円

諸収入（過年度収入） 14,754 千円

市債（教育センター解体事業債、小学校施設整備事業債） △ 8,300 千円

(繰越明許費)

防災行政無線改修事業 外2件 56,936 千円

(債務負担行為)

追加 高齢者等寝具洗濯乾燥消毒業務 外7件 917,978 千円

(地方債)

変更 教育センター解体事業、小学校施設整備事業 △ 8,300 千円

各種情報提供資料

●お知らせ

- 1 「デーノタメ遺跡」の総括報告書を刊行
- 2 ふるさと納税型クラウドファンディング開始！ (10月～)
- 3 パープルライトアップで女性に対する暴力根絶 (~11月25(月))
- 4 農業ふれあいセンターの愛称募集！ (~11月29(金))
- 5 北本ブランド創出事業開催 (11月28日(木)～)
- 6 コカ・コーラボトラーズジャパンと協定を締結！ (11月5日(火))
- 7 小学生ダンボールコンポスト体験事業実施中！ (~3月末)

●イベント

- 8 家庭教育学級ハートピア 21 を開催 (11月23日(土))
- 9 デーノタメ遺跡の現地説明会 (11月23日(土))
- 10 土浦カレーフェスに参戦！ (11月23日(土))
- 11 暮らしの研究会を開催 (11月30日(土))
- 12 日本薬科大学公開講座を開催 (11月30日(土))
- 13 冬のイルミネーション in 北本総合公園 (12月1日(日)～)
- 14 きたもと駅伝競走大会を開催 (12月8日(日))
- 15 人権を守る市民の集いを開催 (12月8日(日))
- 16 全日本プロレス、北本で開催 (12月7日(土))

「デーノタメ遺跡」の総括報告書を刊行しました

～これまでの調査成果の総決算～

この「総括報告書」は、平成 12 年度から平成 29 年度に行われた、第 1 次から第 4 次発掘調査及び内容確認調査の成果をまとめたものです。刊行にあたっては「デーノタメ遺跡調査指導委員会」の指導のもと、市教育委員会において執筆・編集を行い 9 月 30 日に刊行しました。

総括報告書はデーノタメ遺跡の評価の基準となる報告書で、今後は市民の皆さまをはじめ、研究者や研究機関等において十分に活用していただきたいと思います。



- 1 書 名 北本市埋蔵文化財調査報告書第 2 2 集
「デーノタメ遺跡総括報告書」
- 2 装 丁 A4 版 2 分冊 812 ページ
図版点数 約 380 点 写真図版 約 650 点
- 3 刊行部数 400 部
- 4 閲覧場所 市役所情報公開コーナー、市図書館、公民館等
- 5 その他 市ホームページ上において、第 1 分冊、第 2 分冊ともに電子データ公開しています。

●報道機関等現場対応者 文化財保護課文化財保護担当 齊藤
連絡先 048-594-5566 (直通)

担当
文化財保護課 文化財保護担当
電話：048-594-5566 (直通)

ふるさと納税型クラウドファンディングで 市民・団体が行う地域活性化事業を応援！

北本市は、地域活性化及び地域課題の解決に資する活動を行う市内の個人又は団体に対し、ふるさと納税型クラウドファンディングにより受けた寄附金を原資とする補助金を交付します。

10月より制度を開始し、11月19日より2事業の寄附金募集を行っています。

1 概要

この制度は、一定の要件を満たす市内の個人又は団体の地域活性化事業について、ふるさと納税型クラウドファンディング（ふるさとチョイスがサービスを提供するガバメントクラウドファンディング）の仕組みを使って、全国の方々から寄附金を募る新しいふるさと納税です。集めた寄附金から手数料を控除した額を補助金として市内の個人又は団体に支給します。

2 現在寄附金募集中の事業



3 寄附の方法

寄附のお申込みは、基本的にインターネットを通じて申込みいただきます。

ふるさとチョイスの「ガバメントクラウドファンディング」WEB ページから申込み。

北本市に住民票がある人も、募集するプロジェクトに対してふるさと納税をすることが可能ですが、返礼品の提供はありません。

●報道機関等現場対応者 市長政策課 政策・シティプロモーション係 林
連絡先 048-511-9119

担当

市長政策課 政策・シティプロモーション係

電話：048-511-9119（直通）

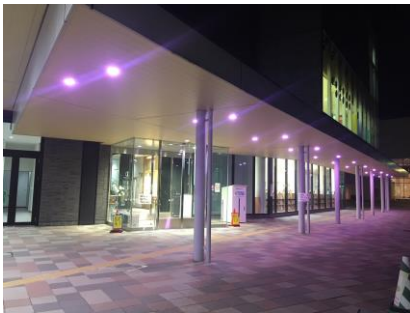
市庁舎等をパープルにライトアップ！

北本市×埼玉りそな銀行×武蔵野銀行＝連携

11月12日から25日は、「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。
この間、北本市は埼玉りそな銀行及び武蔵野銀行と連携して、女性に対する暴力根絶に向けたパープルライトアップ事業を実施します。

市庁舎や駅西口ビル、両銀行北本支店の一部を紫色にライトアップするとともに、女性に対する暴力根絶のシンボル「パープルリボン」のイルミネーションを施し、女性に対する暴力がなくなるよう広く市民に呼びかけます。

※パープルリボンには「あなたはひとりではないよ」というメッセージが込められています。



1 期 間 **11** 月 **12** 日 (火) ~ **25** 日 (月)

2 場 所 【ライトアップ】

北本市役所庁舎、児童館前通路、児童館前スペース、
埼玉りそな銀行北本支店、武蔵野銀行北本支店

【イルミネーション】

北本市役所庁舎ホール、北本駅西口ビル駅連絡所

3 趣 旨 パープルライトアップにより、女性に対する暴力の根絶を広く呼びかけ、DV等の被害者に対して、「ひとりで悩まず、まずは相談してください」というメッセージを届けます。

●報道機関等現場対応者 企画課 人権推進・男女共同参画担当 安藤、宮部
連絡先 048-594-5506

担当 企画課 人権推進・男女共同参画担当
電話：048-594-5506（直通）

農業ふれあいセンターの愛称募集！

「地場物産館 桜国屋」と「地域食材供給施設 さんた亭」が立地する「北本市農業ふれあいセンター」は、農産物や観光などの情報発信拠点として令和2年4月にリニューアルオープンします。

これに合わせて、広く親しまれる施設になるよう農業ふれあいセンターの愛称を募集します。



- 1 応募期間 **11月1日**（金）～**29日**（金）
- 2 応募資格 市内在住、在勤、在学の人
- 3 応募方法 応募用紙を農業経営推進課へ持参・郵送・FAX・メールのいずれかの方法で提出。
- 4 選考・発表 ・応募された作品の中から第1次選考、第2次選考を実施して、採用作品を決定。
・第1次選考を通過した作品（5点程度）には賞品を進呈。
・採用作品は令和2年3月に発表予定。

●報道機関等現場対応者 農業経営推進課 農政担当 西沢
連絡先048-594-5532

担当
農業経営推進課 農政担当
電話：048-594-5532（直通）

愛称 募集

北本市

農業ふれあいセンター

募集期間：2019/11/1（金）～11/29（金）



※完成予想図

「地場物産館 桜国屋」と「地域食材供給施設 さんた亭」が併設する「北本市農業ふれあいセンター」は、農産物や観光などの情報発信拠点として令和2年4月にリニューアルオープンします。これに合わせて、広く親しまれる施設になるよう農業ふれあいセンターの愛称を募集します。

- ★今回のリニューアルを踏まえたもの
- ★本市の魅力を表現したもの
- ★施設のイメージが伝わるもの
- ★看板等に表示して、人目を引くもの

<桜国屋>

北本産の新鮮な農産物や特産品を販売して、地産地消を推進。
リニューアルでは店先に大屋根を新設し、マルシェ風に新鮮な農産物の買い物が楽しめるエリアを整備します。

<さんた亭>

北本産そば粉を100%使用した“挽きたて、打ちたて、茹でたて”のそばが自慢。
リニューアルでは厨房を改修し、新しいメニューの提供を行います。また、掘りごたつ式の小上がり席を設置して、よりリラックスした空間となります。

<情報発信館（新設）>

カフェを併設した情報発信エリアを新設し、イトインで食事を楽しんでもらうながら市の魅力をPRします。また、トイレも新たに増設し、より快適にご利用いただけます。

北本市農業ふれあいセンター愛称募集要項

<応募期間>

令和元年 11 月 1 日（金）～11 月 29 日（金）必着

<応募資格>

市内在住、在勤、在学の人

<応募方法>

応募用紙を市役所農業経営推進課へ持参・郵送・FAX・メールのいずれかの方法で提出。

○持参

平日の 8 時 30 分から 17 時 15 分まで。市役所農業経営推進課へ提出。

○郵送

〒364-8633 北本市本町 1 丁目 111 番地
北本市農業経営推進課農政担当あて

○FAX

048-592-5997

○メール

a03110@city.kitamoto.lg.jp

件名に「農業ふれあいセンター愛称募集」と明記して送信

<選考・発表>

- ・応募された作品の中から第 1 次選考、第 2 次選考を実施して、採用作品を決定。
- ・第 1 次選考を通過した作品（5 点程度）には賞品を進呈。
- ・採用作品は令和 2 年 3 月に発表予定。

<その他>

- ・同一人の複数応募も可能とする。
- ・募集に際して得た個人情報、適正に管理し、本募集の事務にのみ使用する。ただし、選考された作品については、作品、氏名等を公表する。
- ・採用作品に関する知的財産権その他一切の権利は、北本市に帰属するものとする。
- ・応募作品は他者の知的財産権を侵害しないものに限る。

北本ブランド創出事業

商談会やマルシェ出店に取り組みます

北本市×武蔵野銀行×(株)JTB＝包括連携

北本市は、市内のすぐれた農産物と加工品の販路拡大を支援するために、武蔵野銀行および(株)JTBとの包括連携協定のもと、北本ブランド創出事業を行っています。今年度は4つの内容を予定しています。

11月28日(木)

【東京バイヤー招へい市内商談会】

東京の百貨店、高級スーパー、ネット通販、専門店、外食産業などのバイヤーを招いて、市内で商談会を開催します。

12月～2月予定(3回)

【商品改善・販路拡大の研修会】

小売バイヤー、外食バイヤーから商品の改善や販路拡大、デザインなどの個別指導研修会を開催します。

12月予定

【北本ブランドの認定と情報発信】

すぐれた農産物と加工品を北本ブランドとして審査・認定して、認定品パンフレットやインターネット等で情報発信します。

2月予定

【東京都心のマルシェ出店】

東京・有楽町駅前のマルシェに出店して、市内産商品の販売や新商品のテスト販売を行います。



- 1 目的 市内産農産物と加工品を掘り起こして、商品として磨き上げ、その高い価値を認める大都市圏に販路を拡大することによって、市内の農業者および加工事業者の活性化と、北本市の知名度とイメージの向上、市民の誇りと愛着の向上を図る。

●報道機関等現場対応者 農業経営推進課 農政担当 橋本、千葉
連絡先 048-594-5532

担当
農業経営推進課 農政担当
電話：048-594-5532 (直通)

コカ・コーラボトラーズジャパンと 連携協定を締結！

オリンピック・パラリンピックの気運醸成に向け連携

北本市は、コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社と、東京 2020 オリンピック・パラリンピック大会を契機に市民のスポーツの活性化を推進するため、連携協定を締結しました。

この協定により、市内のオリンピック・パラリンピックに向けた気運醸成を図り、市民のスポーツへの関心と活性化を高め、スポーツによる健康増進を図ります。

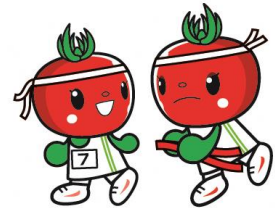
また、オリンピック聖火リレーが北本市に来ることから、北本市役所・北本市体育センター・北本駅に聖火リレーメモリアル自動販売機をそれぞれ設置しました。



11月5日連携協定締結



聖火リレーメモリアル自動販売機



1 連携内容

- ・大会に向けた気運醸成
- ・スポーツ・健康増進に関すること
- ・スポーツ振興に寄与する取組みに関すること
- ・大会の気運醸成の取組みを活用した防犯・防災応援に関するすること

2 協定書 別添のとおり

●報道機関等現場対応者 スポーツ健康課 スポーツ健康係 日向
連絡先 048-594-5568

担当
スポーツ健康課 スポーツ健康係
電話：048-594-5568（直通）

北本市とコカ・コーラボトラーズジャパン株式会社との 連携に関する協定書

北本市（以下「甲」という。）と、コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社（以下「乙」という。）とは、東京 2020 オリンピック・パラリンピック大会（以下「オリンピック」という。）を契機に北本市民のスポーツの活性化を推進するために、相互の連携強化を図ることについて、次のとおり協定を締結する。

（目的）

第 1 条 この協定は、甲と乙がパートナーとして、対話を通じた密接な連携により、甲の区域内でのオリンピックに向けた気運醸成を図り、市民のスポーツへの関心を高め、スポーツの活性化を推進し、スポーツによる健康増進を図ることを目的とする。

（連携事項）

第 2 条 甲及び乙は、前条の目的を達成するために、次に掲げる事項について連携して取り組むものとする。

- (1) 甲の区域内でのオリンピックの気運醸成、及び、レガシー創出に関すること
- (2) 甲の区域内の住民に対するスポーツ・健康増進に関すること
- (3) その他甲の区域内でのスポーツ振興に寄与する取組みに関すること
- (4) オリンピックの気運醸成の取組みを活用した防犯・防災応援に関すること

2 甲及び乙は、前項各号に掲げる連携事項を効果的に実施するため、定期的に協議を行い、具体的な実施事項については、甲乙合意の上、決定する。

（守秘義務）

第 3 条 甲及び乙は、前条に規定する取組みの検討及び、実施により知りえた相手方の機密情報を相手の事前の書面による承認を得ずに第三者に開示・漏えいしてはならない。

2 甲及び乙は、本協定書が理由の如何を問わず終了した後も、前項に定める秘密保持の責任を負うものとする。

(協定内容の変更)

第4条 甲または乙のいずれかが、本協定の内容の変更を申し出たときは、その都度協議の上必要な変更を行うものとする。

(協定の有効期間)

第5条 本協定の有効期間は、令和元年9月12日より令和6年9月11日までとする。ただし、有効期限が満了する1ヵ月前までに、甲又は乙が書面により特段の申出を行わないときは、同一の内容で再度協定を締結する。

(協定外事項の協議)

第6条 本協定に定めない事項については、甲乙協議の上、定めるものとする。

以上、本協定の締結を証とするため、本書2通を作成し、甲乙それぞれ署名押印の上、各自1通を保有するものとする。

令和元年11月5日

北本市本町1丁目111番地
甲 北本市
北本市長

埼玉県桶川市加納180
乙 コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社
関東営業本部 埼玉第二支社
支社長

給食残さ等の生ごみの再資源化を 全8小学校の子どもたちが体験中！

～小学生ダンボールコンポスト体験事業～

県内で初めて、市内全8小学校がダンボールコンポストキットを利用し、※給食残さを減量・堆肥化することで、ごみの減量化、再資源化を小学生が体験・学習しています。

1回のダンボールコンポストでおおよそ3か月間生ごみが投入できます。投入終了後1～2か月で堆肥化が完了し、学校の庭や畑などの肥料として使用します。

体験した児童が、※4R推進を意識し、家庭においても生ごみ減量に向けた取り組みが図られる契機とします。



小学校に設置したダンボールコンポスト

- | | |
|--------|---|
| 1 実施期間 | 10月～令和2年3月 |
| 2 対象 | 全8小学校の4年生児童又は環境委員会の児童 |
| 3 配布数 | 10個（学校各1個、南小及び東小のみ各2個） |
| 4 内容 | 給食調理時に発生する残さをダンボールコンポストにより堆肥化し、ごみ減量教育を行う。 |
| 5 先行事例 | 奈良県奈良市 |

※給食残さとは…「食べ残しによる食糧残さ」と「調理による食糧残さ」があります。この事業では、「調理残さ」を対象としています。

- ※4Rとは …① ごみを減らす「リデュース」
 ② レジ袋を断るなどの「リフューズ」
 ③ フリーマーケットを活用するなどの「リユース」
 ④ 再資源化する「リサイクル」

●報道機関等現場対応者 環境課 廃棄物・リサイクル担当 藤原
 連絡先048-594-5553

担当
 環境課廃棄物・リサイクル担当
 電話：048-594-5553（直通）

家庭教育講演会ハートピア21を開催！

テーマ「目標達成への道のり」

元浦和レッズ・福田正博さんが語る

ハートピア 21 実行委員会では、「明るい豊かなまちづくりの第1歩はまず家庭から」という考え方にに基づき、21世紀が子どもたちにとって未来を夢見ることのできる幸せな社会となるよう、毎年、家庭教育講演会としてハートピア21を開催しています。

今年度の家庭教育講演会の講師には、元サッカー日本代表で現在サッカー解説者として活躍中のミスターレッズこと福田正博さんをお招きします。サッカーにかけた人生経験を「目標達成への道のり」と題して講演していただきます。



- 1 日時 **11月23日** (土・祝) **13:00** 開場 **13:30** 開演
- 2 会場 北本市文化センター ホール (北本市本町1-2-1)
- 3 定員 710人
- 4 入場料 無料 (全席自由) ※定員に達したため、申込みは終了しました。
- 5 主催 ハートピア21実行委員会 (事務局:生涯学習課社会教育担当)
- 6 協力 埼玉県立北本高等学校

●報道機関等現場対応者 生涯学習課 社会教育担当 榎本
連絡先048-594-5565

担当
生涯学習課 社会教育担当
電話: 048-594-5565 (直通)

関東地方最大級の縄文環状集落！

～デーノタメ遺跡の現地説明会を開催～

「デーノタメ遺跡」は、縄文時代の中期～後期にかけ、約 1200 年続いた集落遺跡です。集落の北側には低地遺跡が隣接し、平成 20 年度の調査では、縄文時代の漆製品や食の実態を示す植物遺体などが多数出土したため、全国的に注目されました。

現在、北本市教育委員会では縄文時代後期の集落構造を明らかにするための、内容確認調査を行っています。

そこで、現地説明会を開催し、調査の成果を広く市民に公開します。

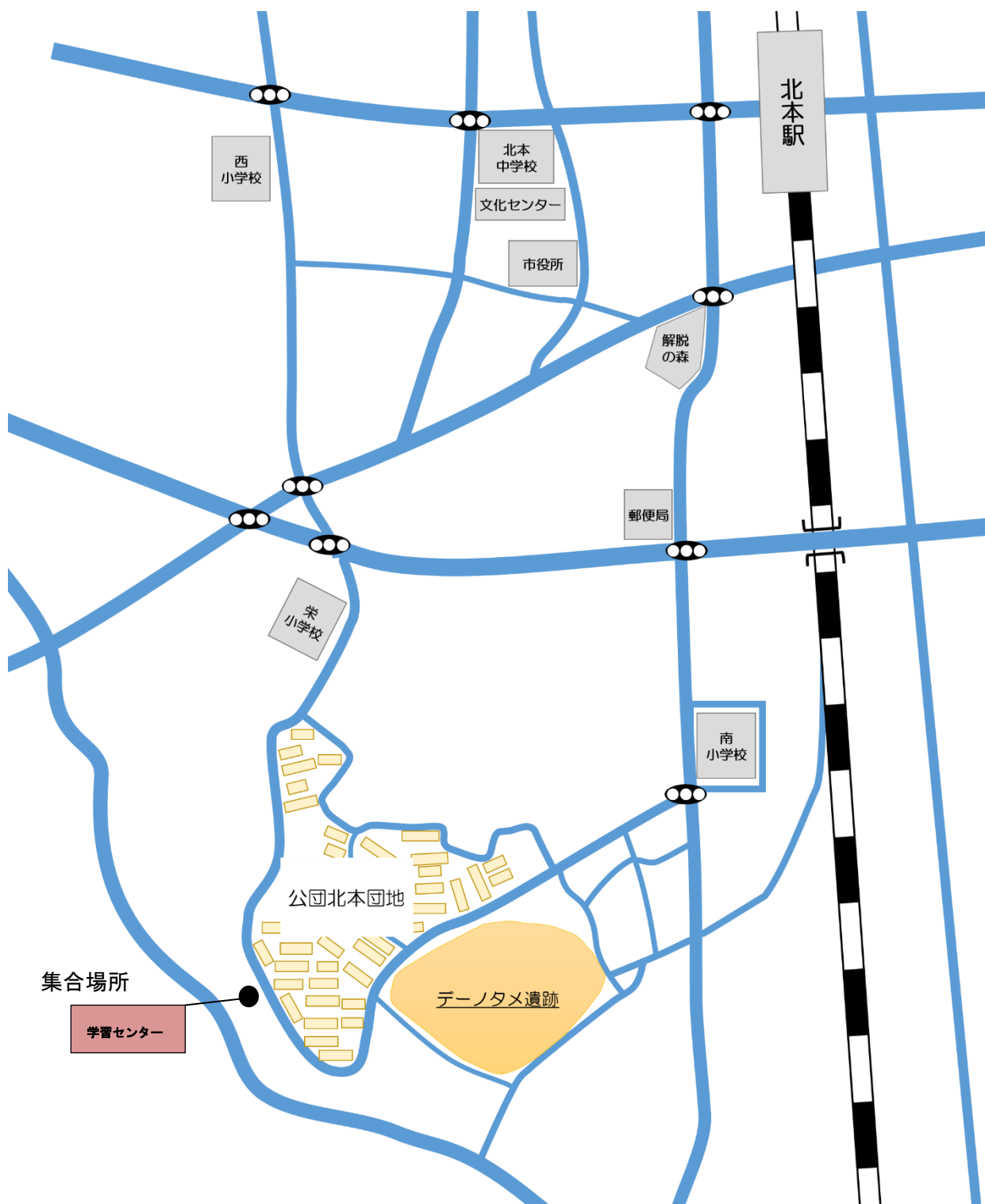


- 日時 **11**月**23**日(土・祝)
第1回目 **10:00～** 第2回目 **13:00～**
- 会場 北本市学習センター集合(北本市栄13番地)
現地まで徒歩にて移動(別紙地図参照)
- 定員 各回50人
- 費用 無料

●報道機関等現場対応者 文化財保護課 文化財保護担当 齊藤
連絡先 048-594-5566(直通)

担当
文化財保護課 文化財保護担当
電話：048-594-5566(直通)

デーノタメ遺跡案内図



注意事項

現地説明者の指示に必ず従ってください。

デーノタメ遺跡の敷地は**私有地**ですので、無断で立ち入らないようお願いします。

全国ご当地カレーGP 王者が挑む 土浦カレーフェスティバル C-1GP !

6月に開催された、よこすかカレーフェスティバル 2019 の全国ご当地カレーGP 優勝の「北本トマトカレー」が、第16回土浦カレーフェスティバルで年間2冠を目指します。

2013年から出場している土浦カレーフェスティバル「C-1 グランプリ」では、「北本トマトカレー」に毎年長い行列ができ、多くのお客様から好評いただいています。

今年は北本から「北本トマトカレー応援バスツアー」の運行も決まりました。優勝目指して、おいしいカレーをご提供します！



昨年度の
開店前の様子

1 日時 **11**月**23**日(土・祝)・**24**日(日) **10:00~15:00**

2 会場 J:COM フィールド土浦 (土浦市川口運動公園)
茨城県土浦市川口2-12-75

3 その他 北本トマトカレーの歩み

- ・平成23年 埼玉B級ご当地グルメ王決定戦 in きたもと 優勝
- ・平成26年 全国ご当地カレーグランプリ (横須賀) 優勝
- ・平成28年 土浦カレーフェスティバル 優勝
- ・令和元年 全国ご当地カレーグランプリ (横須賀) 優勝

●報道機関等現場対応者 地域経済推進課 商工労政・観光担当 杉田
連絡先048-594-5530

担当
地域経済推進課 商工労政・観光担当
電話：048-594-5530 (直通)

北本市シティプロモーションワークショップ 第3回きたもと暮らし研究会を開催

「3ビズ」でまちで働くを考える！

「きたもと暮らし研究会」とは、北本のまちを舞台にどんな楽しい暮らし方ができるか市民とともに探し、考える会です。参加者が知識を出し合って、新しい北本の可能性を考えるワークショップ（全6回）を開催しています。

今回（第3回目）は、日本各地で「わたしたちの月3万円ビジネス」として、自分らしい生き方・働き方をシェアされている choinaca の矢口真紀さんを講師に招き、自分らしい「しごとづくり」のコツや始め方などを聞くトーク&ワークショップを開催します。主婦の方々を中心に北本市内での働き方について考えます。



1 日時 **11月30日（土）9:30～12:30**

2 会場 北本市観光協会（北本市西高尾1-249-101）

3 定員 30人（要申込み・参加費無料）

4 講師 矢口真紀さん（choinaca 合同会社代表）

5 **きたもと暮らしの研究会の開催内容**

- (1) シティプロモーションの素材となる地域資源の発掘や体験
- (2) シティプロモーションのキーマンとなる人材の発掘と交流・育成
- (3) ワークショップメンバーによるシティプロモーション推進関連事業の検討
- (4) 継続してシティプロモーション事業を実施するためのシティプロモーションサイクル構築の研究

●報道機関等現場対応者 市長政策課 政策・シティプロモーション係 林
連絡先048-511-9119

担当
市長政策課 政策・シティプロモーション係
電話：048-511-9119（直通）

自分らしい / 自分だけの

しごとづくり

11月30日(土)
9時30分～
12時30分

講師：choinaca 合同会社代表 矢口真紀

会場：北本市観光協会 参加費：無料 定員：30名 / 要予約

応援しあえる
仲間が欲しい

自分の時間で
始める小商い

好き！を
仕事にしたい

暮らしの中で
仕事をしたい

《自分だけの / 自分らしいしごとづくり

トーク & ワークショップ》

日本各地で『わたしたちの月3万円ビジネス』として、自分らしい生き方 / 働き方をシェアされている choinaca 矢口真紀さんをお迎えして、自分らしい「しごとづくり」のコツや始め方などをお聞きするトーク & ワークショップを開催します。お子様連れでも大丈夫です。お気軽にご参加ください！



choinaca 代表 矢口真紀

広告代理店で国内外のイベントプロデュースに携わり、独立。「月3万円ビジネス」提唱者の藤村靖之氏に師事し、2014年に地元杉戸町にUターン。ちょっと田舎で小さく楽しい自立のかたちを提案する choinaca を結成。「わたしたちの月3万円ビジネス」講座を通し、これまで175人の女性のしごとづくりをサポート。ビジネス実践マーケット「しあわせすぎマルシェ」、まちにしごとを開くスペース「仕事創造ファクトリーひとつ屋根の下」運営など、しごとづくりからまちを元気にする、楽しいアクションをしかけている。

第3回きたもと暮らし研究会 《自分だけの / 自分らしいしごとづくりトーク & ワークショップ》
《日時》2019年11月30日(土) 9時30分～12時30分 《会場》北本市観光協会(西高尾1-249)
《参加費》無料 《定員》30名(要申込・先着順) 《申込方法》観光協会 WEB サイトより申込
《主催》北本市・北本市観光協会 《お問合せ》北本市観光協会(048-591-1473/info@machikan.com)
詳細は北本市観光協会 WEB サイトをご覧ください！たくさんの方のご参加をお待ちしています！

「キタガク」オープンカレッジ
日本薬科大学公開講座を開催！
～自分の手で「お屠蘇」を作ってみませんか～

北本市×日本薬科大＝包括連携事業第3弾！

日本薬科大学との連携事業の第3弾として、日本薬科大学公開講座を開催します。今回は、新年を迎えるための欠かせないお屠蘇。お屠蘇づくりに用いられる「屠蘇散^{とそさん}」は、実は漢方的一种です。お屠蘇の歴史や構成される生薬についての講義の後、生薬を調合し漢方紙に包む実習を行います。

◆テーマ

「自家製お屠蘇で新年を迎えましょう」

講師 ^{いとかず ななえ} 系数 七重さん（日本薬科大学講師）



- 1 日時 **11月30日**（土）**10:00～12:00**
- 2 会場 北本市文化センター第1・2会議室（北本市本町1-2-1）
- 3 定員 50人（先着順）
- 4 参加費 無料
- 5 申込み 市民大学きたもと学苑（キタガク）事務局（生涯学習課内）で申込みを受付けています。

●報道機関等現場対応者 生涯学習課 生涯学習担当 深谷・松永
連絡先048-594-5567

担当
生涯学習課 生涯学習担当
電話：048-594-5567（直通）

冬のイルミネーション in 北本総合公園！

～ 白く幻想的に空間を彩る ～

今年も北本総合公園に冬の訪れを告げる白や青のイルミネーションが装飾され、いつもの公園と違う幻想的で上品な雰囲気になります。



昨年のイルミネーションの様子

1 期 間 **11月28日** (木) ～ 令和2年 **1月13日** (月・祝)

2 点灯時間 **16:30 ～ 22:00**

3 会 場 北本総合公園管理事務所周辺 (北本市古市場 1-167)

●報道機関等現場対応者 北本総合公園 稲生
連絡先 048-592-4050

担当
都市計画課公園担当
電話：048-594-5547 (直通)

第8回きたもと駅伝競走大会を開催！

181 チームが一本のたすきに心をつなぐ

今年もきたもと駅伝競走大会を開催します。

入賞・区間賞を目指し、熱いたすきリレーが繰り広げられます。また、市内だけでなく、姉妹都市の福島県会津坂下町など他県からも出場するチームもあり、北本市VS他県チームの戦いも見どころの1つです。昨年は約1,100人、178チームがたすきをつなぎ合いました。

【4・5区間によるたすきリレー方式】

- ・小学生中学年の部（小学3・4年生）
- ・小学生高学年の部（小学5・6年生）
- ・中学生の部
- ・一般の部（16歳以上）

【主催】北本市体育協会

【共催】北本市スポーツ少年団
鴻巣市スポーツ協会

【主管】きたもと駅伝競走大会実行委員会



昨年の大会の様子

1 日時 **12月8日**（日）開会式 **8:40～** 表彰式 **12:30～**

2 会場 北本総合公園（北本市古市場1-167）
※北本総合公園及び周辺道路を利用した特設周回コース

●報道機関等現場対応者 スポーツ健康課 スポーツ健康係 日向、植木
連絡先048-594-5568

担当
スポーツ健康課スポーツ健康係
電話：048-594-5568（直通）

令和元年度人権を守る市民の集い

～人権尊重社会をめざす県民運動協賛事業～

12月4日から10日は「人権週間」です。北本市では、市民の人権意識の高揚と人権尊重の心を育て、あらゆる人権侵害をなくし、明るい地域社会を築くために、毎年、人権週間に合わせ「人権を守る市民の集い」を開催しています。

【今年度の内容】

- ① 中学生による人権作文の朗読
「全国中学生人権作文コンテスト埼玉県大会」北本市代表者
- ② 講演「元気に生きる」
牛窪 多喜男さん（パラリンピックメダリスト）



プロフィール

パラリンピック（柔道・視覚障害）で金メダル2個（ソウル1988年・アトランタ1996年）、銅メダル1個（バルセロナ1992年）獲得。

ソウルパラリンピック日本選手団旗手、アトランタパラリンピック日本選手団主将を務める。天皇陛下銀杯授与、厚生大臣賞等を受賞。

1 日時 **12月8日**（日）**13:00** 開場、**13:30** 開演

2 会場 北本市文化センター第1・2会議室（北本市本町1-2-1）

3 定員 150人（先着順）

4 入場料 無料（全席自由）

●報道機関等現場対応者 企画課 人権推進・男女共同参画担当 宮部
連絡先048-594-5506（直通）

担当 企画課 人権推進・男女共同参画担当
電話：048-594-5506（直通）

全日本プロレス、北本市で開催！

2019 世界最強タッグ決定リーグ

北本市体育センターの指定管理事業により、大好評だったプロレスリングを2年ぶりに開催します。

「2019 世界最強タッグ決定リーグ」は、1978 年より毎年の年末に開催している全日本プロレスの看板リーグです。

北本市での試合は、公式戦 30 分 1 本勝負が 2 試合、タッグマッチが 2 試合、6 人タッグマッチが 2 試合、計 6 試合が行われます。

鍛え上げられた肉体を持つプロレスラーたちの熱戦に御期待ください。

当日は、試合前のアトラクションとしてプロレスラーの指導により、小学生にトレーニング体験教室も開催されます。



- 1 実施日時 **12**月**7**日(土) **16:00** 開場、**17:00** 開始
- 2 会場 北本市体育センター (北本市古市場 1 - 1 5 6)
- 3 定員 6 8 0 人
- 4 入場料
 - ・特別リングサイド 前売 7,000 円、当日 7,500 円
 - ・リングサイド 前売 5,000 円、当日 5,500 円
 - ・指定席 前売 4,000 円、当日 4,500 円
 - ・小中高生 当日 1,000 円 (当日のみ)

●報道機関等現場対応者 北本市体育センター館長 樋田
連絡先 048-593-2511

担当
スポーツ健康課 スポーツ健康係
電話：048-594-5568 (直通)

北本市定例記者会見

令和元年11月20日（水）

1

令和元年第4回市議会定例会

招集日 令和元年11月27日（水）

議案 12件

条例 6件

事件議決 2件

予算 4件

2

主な議案

- ・ 北本市部設置条例等の一部改正について
- ・ 令和元年度北本市一般会計補正予算について

3

北本市部設置条例の一部改正について

趣 旨 行政組織の見直し
内 容 「市長公室」の新設
「企画財政部」を「行政経営部」へ変更

施行期日 令和2年4月1日予定

4

令和元年度北本市一般会計補正予算（第5号）

補正予算規模 一般会計 193,541千円

主な内容

生活保護扶助事業 医療扶助	106,885千円
国、県支出金返納金	63,882千円

5

北本市からのお知らせ

6

「デーノタメ遺跡」の総括報告書を刊行！

これまでの調査成果の総決算

デーノタメ遺跡の総括報告書は、平成12年度から平成29年度に行われた、第1次から第4次発掘調査及び内容確認調査の成果をまとめたものです。刊行にあたっては「デーノタメ遺跡調査指導委員会」の指導のもと、市教育委員会において執筆・編集を行い9月30日に刊行しました。

総括報告書はデーノタメ遺跡の評価の基準となるもので、今後は市民の皆さんをはじめ、研究者や研究機関等において活用していただきたいと考えます。



7

ふるさと納税型クラウドファンディングを 10月から開始しました！

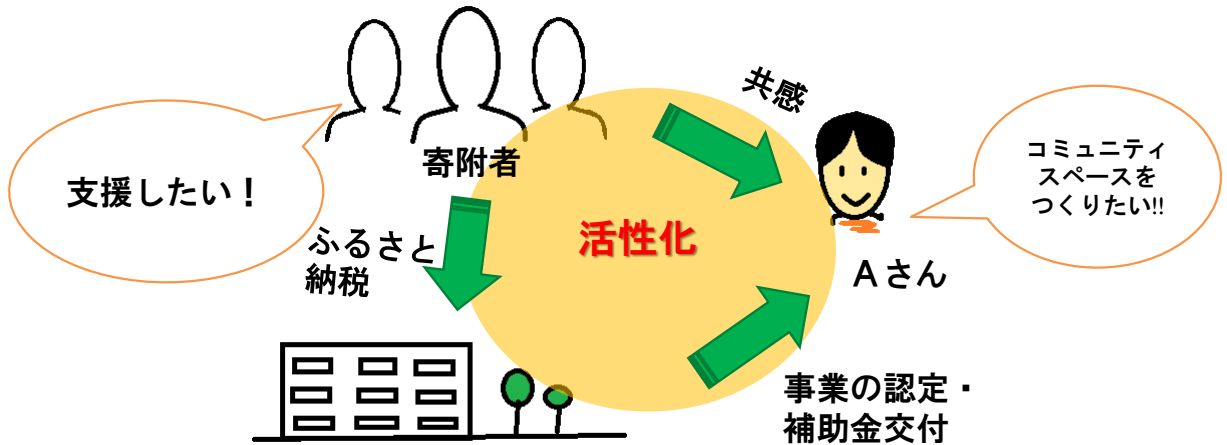
市民・団体が行う地域活性化事業を応援！

地域活性化及び地域課題の解決に資する活動を行う市内の個人又は団体に対し、ふるさと納税型クラウドファンディングにより受けた寄附金を原資とする補助金を交付します。

予算額 1000万円

8

ふるさと納税型クラウドファンディングの流れ



9

現在、2事業の寄附金を募集中！【募集期間：1月末まで】

①暮らしの編集室 目標額400万円



②どんぐりハウス 目標額200万円



10

市庁舎等をパープルにライトアップ！ 北本市×埼玉りそな銀行×武蔵野銀行＝連携

11月12日から25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。
この間、北本市は埼玉りそな銀行及び武蔵野銀行と連携して、女性に対する暴力根絶に向けたパープルライトアップ事業を実施しています。

1 期間 11月12日(火)～25日(月)

2 場所 北本市役所庁舎
埼玉りそな銀行北本支店
武蔵野銀行北本支店
北本駅西口ビル駅連絡所



11

来年4月にリニューアルオープン！ 農業ふれあいセンターの愛称募集！

「地場物産館 桜国屋」と「地域食材供給施設 さんた亭」が立地する「北本市農業ふれあいセンター」がリニューアルオープンします。これに合わせ、広く親しまれる施設になるよう農業ふれあいセンターの愛称を募集します。

募集期間

11月1日(金)～29日(金)

発表は令和2年3月を予定しています。



12

北本ブランド創出事業！

北本市×武蔵野銀行×(株)JTB＝包括連携

商談会やマルシェ出店に取り組みます！

市内のすぐれた農産物と加工品の販路拡大を支援するために、武蔵野銀行、(株)JTBとの連携のもと、北本ブランド創出事業を行います。

11月28日（木）
【東京バイヤー招へい市内商談会】

東京の百貨店、高級スーパー、ネット通販、専門店、外食産業などのバイヤーを招いて、市内で商談会を開催します。



12月～2月予定（3回）
【商品改善・販路拡大の研修会】

小売バイヤー、外食バイヤーから商品の改善や販路拡大、デザインなどの個別指導研修会を開催します。

13

北本ブランド創出事業！

北本市×武蔵野銀行×(株)JTB＝包括連携

商談会やマルシェ出店に取り組みます！

市内のすぐれた農産物と加工品の販路拡大を支援するために、武蔵野銀行、(株)JTBとの連携のもと、北本ブランド創出事業を行います。

12月予定
【北本ブランドの認定と情報発信】

すぐれた農産物と加工品を北本ブランドとして審査・認定して、認定品パンフレットやインターネット等で情報発信します。



2月予定
【東京都心のマルシェ出店】

東京・有楽町駅前のマルシェに出店して、市内産商品の販売や新商品のテスト販売を行います。

14

コカ・コーラボトラーズジャパンと 連携協定を締結しました！

コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社と、東京2020オリンピック・パラリンピック大会を契機に市民のスポーツの活性化を推進するため、連携協定を締結しました。

市内のオリンピック・パラリンピックに向けた気運醸成を図り、市民のスポーツへの関心と活性化を高め、スポーツによる健康増進を図ります。

協定締結日
11月5日（火）



15

県内初

小学生ダンボールコンポスト体験事業！

給食残さ等の生ごみの再資源化を小学校の子どもたちが体験中！

市内全8小学校がダンボールコンポストキットを利用し、「給食残さ」を減量・堆肥化することで、ごみの減量化、再資源化を小学生が体験・学習しています。

1 実施期間 10月～令和2年3月

2 対象 全8小学校の4年生児童又は
環境委員会の児童



16

これからのイベント

17

家庭教育講演会ハートピア21 「目標達成への道のり」

元浦和レッズ 福田正博さんによる講演会

日 時 11月23日(土・祝)
13:00開場 13:30 開演

会 場 北本市文化センターホール
定 員 710人(申込みは終了しました)
入 場 料 無料
主 催 ハートピア21実行委員会
(事務局：生涯学習課社会教育担当)



18

関東地方最大級の縄文環状集落 デーノタメ遺跡の現地説明会を開催

日時 11月23日(土・祝)
第1回目10:00~
第2回目13:00~

会場 北本市学習センター集合
現地まで徒歩にて移動

定員 各回50人

費用 無料



19

全国ご当地カレーGP王者が挑む 土浦カレーフェスティバルC-IGP!

日時 11月23日(土・祝)
24日(日)
10:00~15:00

会場 J:COMフィールド土浦
(土浦市川口運動公園)



昨年度の開店前の様子

20

北本シティプロモーションワークショップ きたもと暮らし研究会を開催中！

「きたもと暮らし研究会」とは、北本のまちを舞台にどんな楽しい暮らし方ができるか市民とともに探し考える会です。新しい北本の可能性を全6回のワークショップを開催し研究しています。

【内容】

- (1) シティプロモーションの素材となる地域資源の発掘や体験
- (2) シティプロモーションのキーマンとなる人材の発掘と交流・育成
- (3) ワークショップメンバーによるシティプロモーション推進関連事業の検討
- (4) 継続してシティプロモーション事業を実施するためのシティプロモーションサイクル構築の研究



第2回目のきたもと暮らし研究会の様子
「子どもたちが楽しむまちを考える」 21

北本シティプロモーションワークショップ きたもと暮らし研究会（第3回目）を開催

自分らしい/自分だけの「しごとづくり」

今回は、日本各地で「わたしたちの月3万円ビジネス」として、自分らしい生き方・働き方をシェアされているchoinacaの矢口真紀さんを講師に招き、自分らしい「しごとづくり」のコツや始め方などを聞くトーク&ワークショップを開催します。

主婦の方々を中心に北本市内での働き方について考えます。

日時	11月30日（土）9:30～12:30
会場	北本市観光協会
定員	30人（要申込み）
参加費	無料
講師	矢口真紀さん（choinaca 合同会社代表）



「キタガク」オープンカレッジ 日本薬科大学公開講座 ～自分の手で「お屠蘇」を作ってみませんか

日本薬科大学との連携事業の第3弾として、日本薬科大学公開講座を開催。今回は、新年を迎えるための欠かせないお屠蘇。お屠蘇の歴史や構成される生薬についての講義の後、生薬を調合し漢方紙に包む実習を行います。

日 時 11月30日(土) 10:00~12:00
会 場 北本市文化センター第1・2会議室
講 師 系数 七重さん(日本薬科大学講師)
定 員 50人(先着順)
参加費 無料
申込み 市民大学きたもと学苑(キタガク)事務局
(生涯学習課生涯学習担当)



23

冬のイルミネーションIN北本総合公園

今年も北本総合公園に冬の訪れを告げる白や青のイルミネーションが始まります。白く幻想的に彩られた空間をお楽しみください。

期 間 11月28日(土)~1月13日(月・祝)
16:30~22:00



24

第8回きたもと駅伝競走大会 一本のたすきに心をつなぐ

北本総合公園とその周辺道路を会場に、きたもと駅伝競走大会を開催します。昨年度は、姉妹都市の福島県会津坂下町など他県のチームの参加もあり、小学生から大人まで約1,100人、178チームがたすきをつなぎ合いました。8回目を迎えた本年は、**181チーム**による熱いレースが期待されます。

日時 12月8日(日)
開会式 8:40~
表彰式 12:30~



25

人権を守る市民の集い 「元気に生きる」

パラリンピック（柔道）金メダリスト、
牛窪 多喜男さんによる講演会

日時 12月8日(日) 13:30開演
会場 北本市文化センター第1・2会議室
定員 150人(先着順)
入場料 無料



当日は、市内中学校の代表による「人権作文の朗読」も行われます。

26

全日本プロレス、北本市で開催 同時開催、プロレスラーによる小学生のトレーニング体験教室

北本市体育センターの指定管理事業により、大好評だったプロレスリングを2年ぶりに開催。当日は、試合前のアトラクションとしてプロレスラーの指導により、小学生にトレーニング体験教室も開催されます。

日 時 12月7日(土) 17:00開始
会 場 北本市体育センター
定 員 680人



27



28